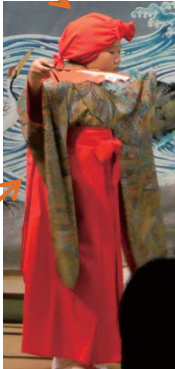




ユライ

柏崎周辺農業水利事業所 調査設計課 有田昌央

だらり帯



平成 27 年 6 月 27 日（土）に、市野新田ダムの建設地近傍である柏崎市女谷地区で開催された「ほたるまつり」を応援しました。これは、毎年行われていた「ほたる見学」と「ふる里の宝『綾子舞』^{あやこまい}」の 2 つのイベントを総合した、鵜川ほたるの会と鵜川振興協議会が主催のお祭りです。あいにくの風の強い天候となりましたが、参加者は綾子舞の優雅な演舞や、ほんのりと舞うほたるに魅了されていました。

● みんなで協力して、事前準備&会場設営！！

地元の方と協力しながら、テントの設営や舞台の清掃を行いました。一方で地元のボランティアの方がまつりの際に販売する地元の食材を使った山菜の天ぷらやそばなどを調理しました。



所長も活花をお手伝い中！



地元の方も総動員です！



事務局テントの設営



綾子舞の舞台設営

● ほたるまつり開幕！（綾子舞の披露）

綾子舞とは、永世6年（1509年）長尾為景（上杉謙信の父）に攻められ、越後国守護上杉房能うえすぎふさよしが自刃した後、当地へ逃れて来た房能の妻、綾子あやこによって伝えられたものであり、国の重要無形民俗文化財に登録されている歴史ある踊りです。

まず、小学生の女の子（2名）による舞の後、男子中学生（1名）、女子中学生（3人）の順に舞が披露されました。伴奏は勿論、生演奏です。

笛や太鼓などで奏でられる音楽に耳を傾けながら、時に優雅で、時にキレのある舞に、観客は終始魅了されている様子でした。



ほたるまつり開幕！



おこし緊張している様子の小学生



堂々とした舞を披露する三人娘



いよっ

● ほたる観賞

綾子舞の後には、ほたるの観賞です。ほたるが観察できるポイントへの移動中の道端でも数匹のほたるを見ることができました。暗闇にほんのりと灯るほたるによって、この先にどのような光景が待っているのか、期待に胸を膨らませながら観察ポイントに到着。

そこには幻想的な光の舞を披露する、ほたるたちの姿が・・・

皆様にも、是非来年お越しいただき、実際にご自身の目で確かめていただければと思います。